

コメント

1. RSウイルス感染症

28人(定点当り0.17人)となっています。年齢別では、0歳児19人、1歳児6人、2歳児2人、3歳児1人となっています。

2. 咽頭結膜熱

19人(定点当り0.79人)となっています。年末年始の医療機関の休診を考慮すると、この時期としてはかなり多いと考えられます。

3. インフルエンザ

18人(定点当り0.49人)となっています。

(注)第1週は、定点医療機関の年末年始休診の影響のため、全般に報告数が少なくなっています。

このことを考慮して、各疾患の増減の評価及び「5類感染症報告状況」(下表)の発生記号の表示を行っていません。

5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平過去5年間	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平過去5年間	発生記号
インフルエンザ (注2)	18	0.49	3.67		麻しん(注3)	-	-	-	
咽頭結膜熱	19	0.79	0.06		流行性耳下腺炎	3	0.13	1.30	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	17	0.71	0.59		RSウイルス感染症	28	1.17	0.29	
感染性胃腸炎	162	6.75	8.78		急性出血性結膜炎	1	0.13	0.05	
水痘	31	1.29	2.52		流行性角結膜炎	9	1.13	0.83	
手足口病	-	-	0.10		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	2	0.08	0.09		無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
突発性発しん	7	0.29	0.43		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.14	
百日咳	-	-	0.02		クラミジア肺炎 (注4)	-	-	-	
風しん	1	0.04	-		成人麻しん	-	-	-	
ヘルパンギーナ	-	-	0.02						

急増減			前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減			前週と比較しておおむね1.1.5~2の増減
微増減			前週と比較しておおむね1.1.1~1.5の増減
横ばい			ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 (小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1)過去5年間(RSウイルス感染症は過去3年間)の同時期平均(定点当り)

(注2)高病原性鳥インフルエンザを除く

(注3)成人麻しんを除く

(注4)オウム病を除く

1類~5類感染症報告状況(全数把握対象分)

報告はありません。

5類感染症報告状況の推移(定点把握対象分)

		A												B											
		インフルエンザ	咽頭結膜熱	球菌溶血性咽頭炎	群衆性胃腸炎	感染性水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻疹	流行性耳下腺炎	RSV	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(注3)	成人麻しん		
(注1)	(注2)												(注2)												
報告数	広島市	第49週	19	8	44	470	37	1	1	13	-	-	-	3	16	-	6	1	-	10	-	-	-		
		第50週	19	14	54	446	54	2	12	17	1	-	-	6	34	-	7	-	1	6	-	-	-		
		第51週	14	14	41	397	54	2	9	6	-	-	-	7	52	-	5	-	-	3	-	-	-		
		第52週	29	9	36	238	55	-	10	16	-	1	2	-	3	55	1	2	-	-	4	-	-		
		第1週	18	19	17	162	31	-	2	7	-	1	-	3	28	1	9	-	-	1	-	-	-		
定点当り	広島市	第49週	0.51	0.33	1.83	19.58	1.54	0.04	0.04	0.54	-	-	-	0.13	0.67	-	0.75	0.14	-	1.43	-	-	-		
		第50週	0.51	0.58	2.25	18.58	2.25	0.08	0.50	0.71	0.04	-	-	0.25	1.42	-	0.88	-	0.14	0.86	-	-	-		
		第51週	0.38	0.58	1.71	16.54	2.25	0.08	0.38	0.25	-	-	-	0.29	2.17	-	0.63	-	-	0.43	-	-	-		
		第52週	0.81	0.39	1.57	10.35	2.39	-	0.43	0.70	-	0.04	0.09	-	0.13	2.39	0.13	0.25	-	-	0.57	-	-	-	
		第1週	0.49	0.79	0.71	6.75	1.29	-	0.08	0.29	-	0.04	-	0.13	1.17	0.13	1.13	-	-	0.14	-	-	-		
全国		第51週	0.26	0.58	2.20	16.41	2.19	0.46	0.42	0.54	0.01	-	0.04	-	0.86	0.03	0.69	0.02	0.04	0.66	0.01	0.01	0.01		
		第52週	0.32	0.57	1.94	11.31	2.97	0.40	0.46	0.57	0.01	-	0.03	-	0.84	0.01	0.63	0.02	0.02	0.52	-	-	-		

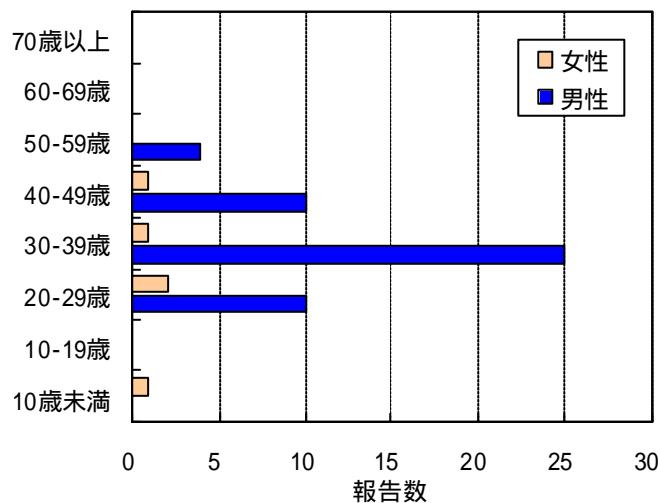
(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	1	女	2006/11/16	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	1	男	2006/11/17	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	1	女	2006/11/21	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎	1	女	2006/11/25	糞便	ノロウイルスG2群

参考】広島市における後天性免疫不全症候群の発生動向(2)

年齢別・性別報告数(2000年～2006年)



グラフは2000年から2006年までに報告された54件を、年齢別 性別に示したものです。

年齢別では20歳代～40歳代が49件と多く特に30歳代が26件と約半数を占めています。

また、男女別では男性が49件と多く、約9割を占めています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じことがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

問い合わせ先

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp